

個人情報保護ポリシー

榊原アジア株式会社（「会社」）は、仏暦 2562 年個人情報保護法において定義する「個人情報管理者（Data Controller）」という地位を有しており、データ主体であるあなたの個人情報を収集し、使用し、及び開示することを行います。

そのため、会社は、個人情報を収集し、使用し、又は開示する目的、法的根拠並びに規定及び条件をデータ主体に対して通知するに際して法律に基づく義務を実施するために、本個人情報保護ポリシーを作成しました。本文書は、会社の現在の取引先、契約の相手方、訪問者及び顧客等に使用することができます。

会社は、以下の詳細に従って、あなたから情報を収集し、使用し、及び開示します。

1. 個人情報の種類及び情報取得

会社は、業務上の接触を通じて、次に掲げるあなたの個人情報を取得します。この場合には、あなたは、直接自己の情報を送付する者となります。

1.1. 会社が収集するあなたの一般個人情報

- 自己を表示する情報
 - 姓名
 - ID カード又はパスポートに記載されている情報
 - 署名
 - 納税者カード番号
 - 銀行口座番号
- 連絡情報
 - 氏名
 - 会社の電話番号
 - 携帯電話番号
 - 電子メールアドレス
 - Line ID

2. 個人情報の収集、使用及び開示の目的及び法的根拠

会社は、次に掲げる目的及び個人情報保護法における法的根拠(Legal Basis)に基づきあなたの個人情報を収集し、使用し、及び開示します。

- 契約の履行及び正当な利益のため。これは、次のものから構成される。
 - あなたとの連絡のために情報を収集し、使用し、及び開示すること。
 - あなたの特定及びあなたに対する金銭支払・受領行為のために情報を収集し、使用し、及び開示すること。
- * 提供されない場合には、あなたは、関係する契約に基づきあなたが受けることができる権利を行使できず、若しくは利益を享受できない可能性があります。

- 契約、法律に基づく義務及び正当な利益のため。例えば、
 - あなたの特定及びあなたに対する金銭支払・受領行為のために情報を収集し、使用し、及び開示すること。
- * 提供されない場合には、あなたは、関係する契約に基づきあなたが受けることができる権利を行使できず、若しくは利益を享受できない可能性があります。法律の定めがある場合においては、あなたは、罰則の有無にかかわらず、法的義務を履行しなかったとみなされる可能性があります。その結果、関係する法律により与えられた権益を享受できない可能性があります。

なお、特定された目的以外に、会社がいずれかのあなたの個人情報を収集し、使用し、開示し、処理し、及び移転すべき必要がある場合には、会社は、あなたに対し、当該収集、使用、開示、処理及び移転の新たな目的をあなたに通知します。

3. 個人情報の保持・保管期間

会社は、次のとおり、本文書で特定した個人情報を保持します。

3.1. 連絡情報は、業務上の目的のために、業務契約満了後 10 年間保持する。

3.2. 自己表示情報は、会計上の目的のために、業務契約満了後 5 年間保持する。

また、会社は、個人情報の保持期間の終了日から 30 日以内に、不要になったあなたの個人情報を削除し、または破棄します。

4. 個人情報の開示

会社は、本文書にて告知した目的及び法的根拠に従ってあなたの個人情報を開示します。
これには、法律が定めるところに従い政府機関にあなたの個人情報を開示することができる
ことを含みます。

なお、会社は、会社の事業運営における利益のために、関連会社である日本本社
SAKAKIBARA Co., Ltd.に対してあなたの個人情報を開示する場合があります。

5. 個人情報の国外移転

会社は、必要な場合或いは要求された場合において、あなたの個人情報を国外に送信し、
又は移転する場合があります。送信・移転先は、日本に所在する日本本社 SAKAKIBARA Co.,
Ltd.です。

6. 個人情報の安全性維持の措置

会社は、あなたの情報が不法に、又は権限なくして、消失し、若しくはアクセスされ、
使用され、開示され、又は変更・修正されるのを防止するために、法律の規定に従って、
あなたの個人情報の安全性を厳格に維持します。

会社は、あなたの個人情報へのアクセスについて、義務を有する関係者に限り許可します。
さらに、会社は、あなたの情報の機密を保持します。また、その他の者が情報にアクセス
しなければならない場合には、担当者に通知する必要があります。

第三者によってあなたの情報を処理することがある場合には、当該処理は、会社の指示のみに
従わなければならない、かつ、処理契約（もしあれば）に従い行わなければなりません。

7. 個人データ主体の権利

個人データ主体として、あなたは、次のとおりの権利を有します。

- 7.1. 個人情報管理者の責任で、自己に関する個人情報へのアクセスを要求し、及びその写しの
取得し、又は、自己が同意しなかった当該個人情報の取得についての開示を要求する権利
- 7.2. 法律が定める場合において、個人情報管理者から自己に関する個人情報を受領する旨を
要求する権利
- 7.3. 個人情報を修正して、正確に、最新に、かつ、誤解を生じさせないようにする旨を要求
する権利

- 7.4. 法律が定める場合において、いつでも自己に関する個人情報の収集、利用又は開示に異議を述べることができる権利
- 7.5. 法律が定める場合において、個人情報管理者に対して、個人情報の削除若しくは破棄を行うよう、又は個人情報を情報の主体である者の特定が不可能な情報にするよう要求する権利
- 7.6. 法律が定める場合において、個人情報管理者に、個人情報の使用を停止するよう要求する権利
- 7.7. 会社が個人情報を自動的に作動可能な機械又は器具により一般的に読み出し、又は使用することができ、かつ、自動的方法で個人情報を使用し、又は開示することができる形式とした場合において、会社から自己に関する個人情報の受領を要求する権利
- 7.8. 自動的方法により行うことができる場合には、会社に対して、第7.7項の形式で他の個人情報管理者に送信させ、又は移転させるよう要求する権利
- 7.9. 会社に通知することにより、個人情報の収集、使用又は開示について同意を撤回する権利。
- 但し、データ主体による同意の撤回は、個人データ主体がそれより前に同意を与えた個人情報の収集、使用又は開示に影響をもたらさない。
- 7.10. 会社又は個人情報処理者（これには、会社又は個人情報処理者の従業員又は招聘された者を含む。）が仏暦 2562 年個人情報保護法又は同法に基づき発出された通知に違反し、又はそのとおりに実施しない場合において、苦情申立をする権利

8. 連絡先

あなたは、次の方法により、会社に連絡することができます。

- 管理担当者：岩上眞郷 (Masato Iwagami)
- 電話番号：093-127-0878
- 電子メール：iwagami@sakakibara.co.jp